

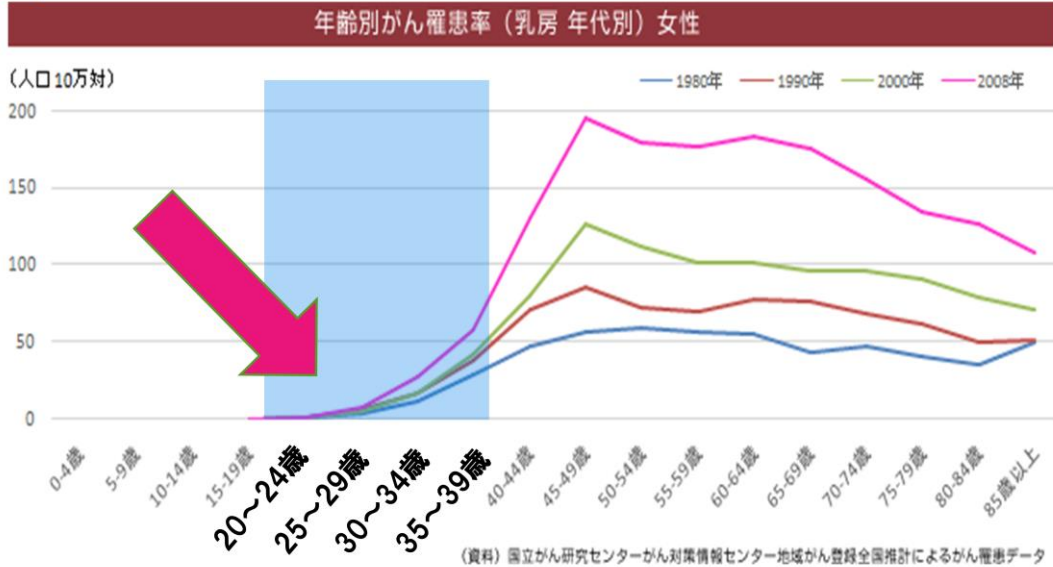
## よく耳にすることば



「自分には関係がない」と他人事のように思っていたり、「検診の対象年齢になっていない若い間はまだ大丈夫」という方がいらっしゃいます。

本当にそうなのでしょうか？

# 本当に「若いからまだ大丈夫」？



年齢別の乳がん罹患率のグラフをみると、**20代・30代でも、乳がん**に罹患していることがわかります。

また図を見てもらって、一番下の青い線が1980年、一番上のピンクの線が2008年のデータですが、だんだんと罹患率があがってきています。

40代以降に比べると確かに数は少ないですが、罹患率も年々上昇傾向にあります。しかし、20代・30代は、市では乳がん検診を実施していません。若い世代の乳房は乳腺の密度が高く、検診をしても40代からと同じような効果が得にくいからです。この年代において乳がんから自分を守る方法は、『「自己触診」を継続し、おかしいと思ったら病院を受診すること』です。